

# 12月クラフト部会

顧問 竹原 弘

今月のクラフト部会は、鹿ヶ谷での作業の他、12月2日：ゆうゆう白島クラフト指導、9日：湯来町製材所での製材、17日：恒例の「ひろしまドイツクリスマスマーケット」出店と盛り沢山の活動をこなしました。

ゆうゆう白島では、今年の干支「辰」は、竹を使って作りました。子供たちの発想でいろいろの形のものででき上がりました。松波さんの家屋をお借りしての湯来町製材所では、今年最後の杉丸太製材を9名で行いました。重たい丸太を製材機に設置するのに苦労しましたが、若い人が参加したので大変助かりました。製材板は10枚程度できましたので、以前製材したものと合わせて12枚程度山本のクラフト作業場へ運ぶことができました。



簡易製材機にてスギの丸太を製材中。

まだ、杉丸太が4本程度残っていますが、だんだんと腐りかけてきました。3月過ぎには全部製材する必要があるので、作業計画を立てていきたいと思います。



「ひろしまドイツクリスマスマーケット」は、15日にクリッペ(キリスト誕生シーンの情景)を入れるヒュッテ(小屋)の組み立てに4名が係わりました。17日の出店では、雪が舞い真冬日となりましたが、木工クラフト指導に6名が携わりました。この後も、クラフト部会は、23日(土)に大掃除&納会、24日(日)には健康科学館でクラフト指導があり大変忙しい月となりました。12月の参加者52名。



製材されたスギ。ズラリと並びました。

## 里山部会

～12月10日(日)開催～

5班 岩田 幸信



本年最後の里山部会。白木に向かう途中、馬木では濃霧が覆い運転に細心の注意を払いながら到着。準備してメンバーを待ちました。恵木さん、山本(薫)さんが初参加。恵木さんは親戚から頂いたという51年前のチェーンソーを手に、動くかどうか試してみようと持って来られました。

この度の作業は、落葉を集めて肥料置場へ搬入、駐車場と墓周りの草刈り、倉庫の整理整頓、また、中村さんと薫さんはショベル片手に山に上

がり水路の清掃を行いました。2時間たっても戻らないので心配になり、佐藤さんが迎えに行きようやく昼食前に帰って来ました。

昼食は、明野さん提供の野菜たっぷりの豆乳汁と、ノンアルコールビール(差し入れ)を頂きながらワイワイガヤガヤと楽しく過ごしました。途中で1月例会の下見(恵下山)で北田さんが抜けましたが、午後からは、ベンチの交換作業などをやりました。

恵木さんが持ち込んだチェーンソーは、プラグを確認し、エアークリーナーを点検後、燃料とチェーンソーオイルを入れ始動。悪戦苦闘の末何

とか動くようになり、目立ての後、試し切りを行いました。恵木さんは、『楽しかったです。また来ます!』。14時解散。薫さんは、『居心地がいいのでいくらでも居られます』と、下見から帰って来る北田さんを待ちながら、北田(正子)さん、中村さんと楽しそうに話をしていました。結局、15時に最終的な解散となりました。

次回は、1月14日(日)妙國寺裏山のスクウスクウの森で行います。新たに加わったフィールドで枯木が見つかり、伐倒、薪割り、フェンスの修復工事を行います。

12月の参加者12名。



綺麗になった水路。中村&薫さん、お疲れ様。/ 50年前のチェーンソーを囲んで完成したベンチにて。/ 落葉を集めて堆肥場へ。恵木さん。